

## News Release

平成31年1月11日

### 小型ロボット「まさる君」と大学PRキャラクター「ドンマス教授」 ロボットによる講義の開催

近年、さまざまな分野でロボットが活用されており、教育の分野においても、ロボットを活用することで、より教育効果を上げることが期待されています。今回、本学の授業「ロボット制御工学」において、小型ヒューマノイドロボット「まさる君」と大学PRキャラクターである「ドンマス教授」のロボットとのコラボによる講義を開催することとしましたので、ご案内します。「ドンマス教授」のロボットは、今回が初のお披露目となります。

1 日時 平成31年1月16日(水) 18:10~19:40

2 場所 富山県立大学 講義棟 F108 (富山県射水市黒河5180)

#### 3 内容

(1) 授業科目 ロボット制御工学

(ロボットのメカニズムを理解し、制御の手法等について学ぶもの)

(2) 担当教員 知能ロボット工学科 講師 増田 寛之 (ますた ひろゆき)

(3) 履修学生 知能ロボット工学科2年 60名

(4) 内 容 授業科目「ロボット制御工学」のなかで、小型ヒューマノイドロボット「まさる君」が特別講師として、学生とインタラクションを取りながら講義をします。具体的には、知能ロボットに関する話と、富山県立大学ロボット工学科の紹介をします。普段は教員が説明をしている内容ですが、ロボットによる講義を体感することで、今後ロボットの特長を活かして、どのようにロボットの知能を開発していく必要があるか考えることを目的としています。途中、大学PRキャラクター「ドンマス教授」が近未来自立型ロボットになって登場し、講義を盛り上げます。

#### 【参考】

特別講師 小型ヒューマノイドロボット『まさる君』について

富士ソフト(株)の開発したヒューマノイドロボット「PALRO」に、研究室で開発しているインタラクションのための知能を搭載して講義をするロボットが『まさる君』です。受講生に質問をしたり、受講生の様子を認識して自律的に講義を進める事ができます。



#### ドンマス教授

ドンマス教授は、富山県立大学のスローガン「ドンドン マスマス 富山県立大学」のプロジェクトリーダーを務める大学PRキャラクターです。大学ホームページ内の、高校生向け特設サイトを活動拠点として大学の様々な情報を発信しています。今回、このドンマス教授がロボットになって、まさる君の講義に登場することとなりました。ロボットの身長は約140cm。今回が初のお披露目。

